

第 6 9 期 報 告 書
フクダ電子株式会社
2016.03

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで



医療と健康をつなぐ
テクノロジー



 **FUKUDA
DENSHI**

<http://www.fukuda.co.jp/>

証券コード：6960



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

経営理念

社会的使命に徹し、
ME機器の開発を通じて、
医学の進歩に寄与する

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第69期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解と変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成28年6月

Q 当期の業績についてご説明ください。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用関連指標において改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。

医療機器業界においては、平成28年度診療報酬は全体としてマイナス改定となり、医療機関には引き続き効果的・効率的で質の高い医療の提供が求められております。

このような環境の中、当連結会計年度の売上高は1,172億22百万円（前期比8.3%増）となりました。利益につきましては、営業利益は106億49百万円（前期比3.4%増）、経常利益は109億34百万円（前期比3.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は73億68百万円（前期比3.5%増）となりました。

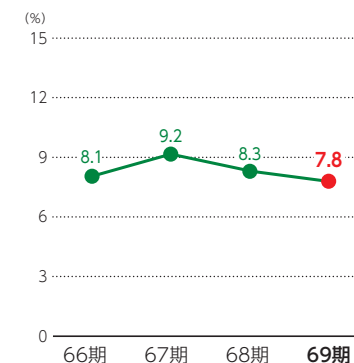
Q 来期の見通しについて教えてください。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、緩やかな回復傾向が続くと見込んでおります。フクダグループは、経営理念に則り、医学の進歩に寄与すべく、一層の社会的使命感を持って医療への貢献に向け弛まぬ努力を続けてまいります。

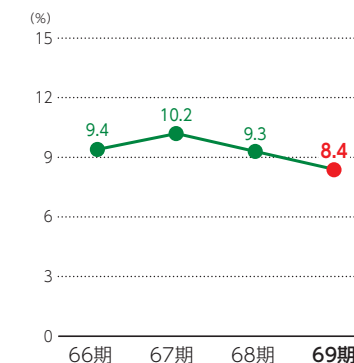
来期の見通しにつきましては、売上高1,175億円、営業利益110億円、経常利益110億円、親会社株主に帰属する当期純利益75億円を見込んでおります。なお、現時点で予測しうる見通しでありますので、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

収益性指標

ROE (自己資本当期純利益率)

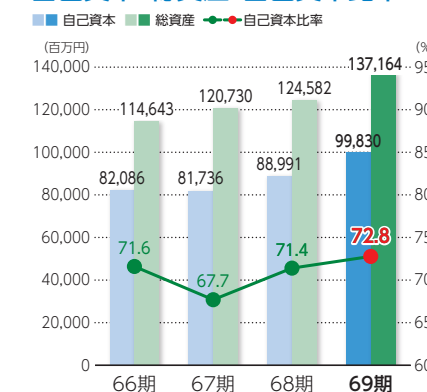


ROA (総資産経常利益率)



安全性指標

自己資本/総資産/自己資本比率



Q フクダグループの事業展開についてご説明ください。

フクダグループは「予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅」というワンストップサービスを展開しております。

予防・検査分野では心電計・ホルタや血圧脈波検査装置、超音波画像診断装置、脳波計や心臓カテーテル用検査装置などの品揃えがございます。治療分野においてはPTCAカテーテル、ペースメーカー、AED、人工呼吸器に加え、麻酔システムなどを取り扱っております。経過観察・リハビリ分野では、生体情報モニタやテレメータ送信機、心臓運動負荷モニタリングシステムなどをご提供しております。在宅分野においては、酸素濃縮装置やパルスオキシメータ、在宅用人工呼吸器や睡眠時無呼吸症候群の治療で使用する持続的自動気道陽圧ユニットなどの製品を取り扱っております。

Q 株主様への利益還元についてご説明ください。

1株当たりの配当金

150 円

期末配当金：90円
(うち特別配当金50円含む)

中間配当金：60円

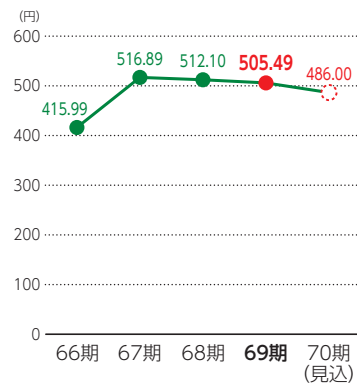
当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策として位置付けております。持続的成長のための利益の再投資を行いながら必要な内部留保を保ちつつ、安定的かつ継続的な利益配分を実施していくことを基本方針としており、連結配当性向30%を目標としております。

当期の期末配当金につきましては1株につき90円に、中間配当金1株につき60円と合わせて年間配当金1株につき150円とさせていただきます。

来期の配当につきましては、業績などを勘案し、年間配当金1株につき150円（中間配当金60円、期末配当金90円）を予定しております。

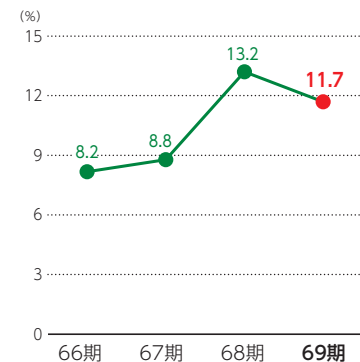
1株当たりの指標

EPS (1株当たり当期純利益)



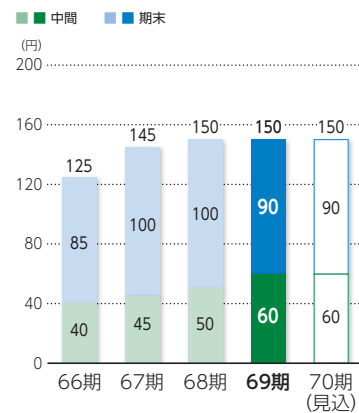
株価指標

PER (株価収益率)



株主還元

配当金



中期経営計画方針

少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に適応すべく事業戦略を策定し、効率的な組織運営を実現することで強固な経営基盤を構築していくことを掲げております。

成長性が見込まれる分野への戦略的投資や効果的な研究開発の取り組みにより、医療機関への総合提案の実現、在宅医療分野における地域密着体制の強化を図り、ガバナンス・コンプライアンス体制の強化や人材育成による組織の活性化を通じて、グループ経営管理体制の充実を目指してまいります。

地域医療を支えるという使命感のもと、「予防・検査～治療～経過観察・リハビリ～在宅」というワンストップサービスによる一貫した医療環境を

提供することで、お客様に価値を提供するとともに持続的成長を実現してまいります。

このような状況において、平成31年3月期の定量目標として、売上高1,215億円、経常利益114億円を掲げております。資本効率を高めるべく創出したキャッシュ・フローを継続的に成長投資に回していくことで企業価値向上に努め、株主の皆様へ安定的な成果配分を継続していく所存でございます。

平成31年3月期／中期業績目標

売上高1,215億円／経常利益114億円

	(単位：百万円)			
	平成28年3月期実績	平成29年3月期計画	平成30年3月期計画	平成31年3月期計画
売上高	117,222	117,500	119,500	121,500
海外売上比率	4.1%	4.6%	5.1%	5.6%
経常利益	10,934	11,000	11,200	11,400
経常利益率	9.3%	9.4%	9.4%	9.4%
設備投資 (キャッシュ・フローベース)	7,395	7,400	7,500	7,600
減価償却費 (キャッシュ・フローベース)	6,586	7,000	7,200	7,400
研究開発費	3,672	3,700	3,900	4,100

対処すべき課題

国内においては、診療報酬、薬価、特定保険医療材料の公定償還価格改定に加え、DPC（入院医療費の包括支払い）の拡大などが進められております。

引き続き厳しい市場環境が予測されますが、お客様に安心してご使用いただくための品質管理・安全管理体制の充実と、同業他社には無い差別化した製品の開発、販売体制整備のための投資、国内外の競合メーカーとの価格競争力を高めるためのコスト削減に引き続き取り組んでまいります。

部門別概況 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

生体検査装置部門

売上高構成比 **31.3%**

売上高 **36,677** 百万円 (前期比 **12.3%** 増)



[事業内容]

心電図、心音図、脈波、血圧、呼吸、臓器の動きなどの生体機能を示す物理現象を電気信号に変換し、測定記録する心電計、心音計、ポリグラフ、超音波画像診断装置などの製造・購買及び販売

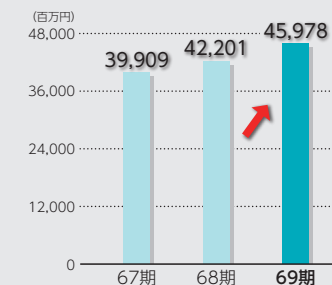
[ポイント]

当期の心電計関連、血圧脈波検査装置、自動血球計数測定装置等の売上高は366億77百万円(前期比12.3%増)となりました。

売上高構成比 **39.2%**

治療装置部門

売上高 **45,978** 百万円 (前期比 **9.0%** 増)



[事業内容]

心臓に電気的な刺激を与え、心停止の蘇生や調律異常を治療する除細動器、ペースメーカ、呼吸不全などの患者様の呼吸運動を補助する人工呼吸器、心臓や血管の治療に用いられるカテーテルなどの製造・購買及び販売

[ポイント]

在宅医療向けレンタル事業、ペースメーカの売上が伸張し、売上高は459億78百万円(前期比9.0%増)となりました。

生体情報モニター部門

売上高構成比 **7.7%**

売上高 **9,012** 百万円 (前期比 **5.4%** 減)



[事業内容]

手術後の重症患者様、急性心疾患の患者様などについて、生体の諸機能を長時間にわたって監視する心電図モニター、多種組合せの生体情報モニターなどの製造・購買及び販売

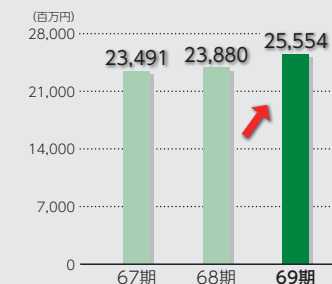
[ポイント]

当期のモニターの売上高は90億12百万円(前期比5.4%減)となりました。

売上高構成比 **21.8%**

消耗品等部門

売上高 **25,554** 百万円 (前期比 **7.0%** 増)

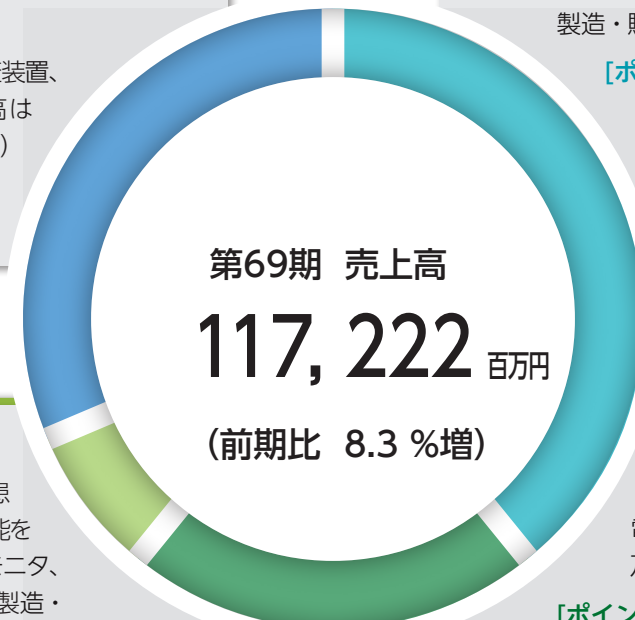


[事業内容]

医用電子機器に用いる記録紙、電極、付属品及び部品の製造・購買及び販売

[ポイント]

当期の消耗品等部門の売上高は255億54百万円(前期比7.0%増)となりました。
消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイザブル電極や各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。



生体情報モニタラインナップを3機種同時拡充

医療環境に応じて生体情報モニタのラインナップを拡充し、手術室から病棟まで、業務効率の向上を実現しております。

操作性の共通化



DSシリーズは画面上での操作性が共通のため、よりわかりやすく、スムーズに設定を行うことができます。

手術室 フレキシブルな操作性と鮮明なディスプレイ



ベッドサイドモニタ
DS-8400システム

医療機器承認番号：22800BZX00064000
販売名：ダイナスコープ8000シリーズ
DS-8400システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



搬送 軽量・コンパクトで搬送時のモニタリングに対応



ベッドサイドモニタ
DS-8007システム

医療機器承認番号：22800BZX00063000
販売名：ダイナスコープ8000シリーズ
DS-8007システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



重症室 病棟 最大32人を同時にモニタリング



解析機能付き
セントラルモニタ
DS-8700システム

医療機器承認番号：22700BZX00245000
販売名：ダイナスコープ8000シリーズ
DS-8700システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器



超音波画像診断装置

NEW

UF-890AG Sefius



- 21.5インチの大型液晶モニター採用
- 検査姿勢に合わせてボタンひとつで操作パネルの上下昇降が可能
- モニタ表示や操作パネルに日本語を採用

医療機器認証番号：227ADBZX00167000
販売名：超音波画像診断装置 UF-890AG Sefius
管理医療機器 特定保守管理医療機器

酸素濃縮装置

NEW

クリーンサンソ FH-710



- 停電時に接続してあるボンベへ流路を切り替える、酸素ボンベバックアップ機能
- 見やすい大型液晶パネルと警報ランプ
- 1.0L/分から7.0L/分まで細やかな流量設定が可能

医療機器認証番号：227ADBZX00177000
販売名：クリーンサンソ FH-710
管理医療機器 特定保守管理医療機器

持続的自動気道陽圧ユニット

NEW

AirSense 10 レスポンド



- 寝ている状態でも画面が見やすい傾斜設計
- 加温加湿機能内蔵で更にコンパクトに
- FOT(強制振動法)で無呼吸イベントの閉塞性・中枢性を判断

医療機器承認番号：22700BZ100036000
販売名：AirSense 10 レスポンド
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器
選任製造販売業者：レスポンド株式会社

統合型モニタ管理システム

NEW

CVW-8000



- 長時間波形と拡大波形を1画面で参照可能
- 画面内でスクロールや付箋、デバイダ機能の追加など、機能が向上
- モニタに関わる様々な職種の方々の利便性を向上

汎用人工呼吸器

NEW

サーボベンチレータ SERVO-air



- 「高出力」と「静音」の双方を備えた高性能ターピンを搭載
- 様々なガイダンス機能により使用と学習が容易に
- バッテリー動作で標準2時間、オプションで4時間の連続的な換気を可能に

医療機器承認番号：22800BZX00055000
販売名：サーボベンチレータ SERVO-air
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

心臓運動負荷モニタリングシステム

NEW

MLX-1000



- 19インチタッチパネル画面で視認性・操作性が向上
- オリジナルドリフトフィルタ「MOSフィルタ」によって、運動中でもきれいな心電図がモニタリング可能
- 運動負荷心電図検査は勿論、CPX検査、薬物負荷試験など、多様なシーンで活躍

医療機器認証番号：227ADBZX00166000
販売名：MLX-1000システム
管理医療機器 特定保守管理医療機器

睡眠評価装置

NEW

ソムノスクリーンBTシステム



- 検査場所を限定せず患者様も自由に行動が可能
- Bluetooth通信により、専用タブレット(オプション)でインピーダンスや測定波形を確認可能

医療機器認証番号：226AIBZX00059000
販売名：ソムノスクリーンBTシステム
管理医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売業者：株式会社フクダ産業

携帯型心電計

NEW

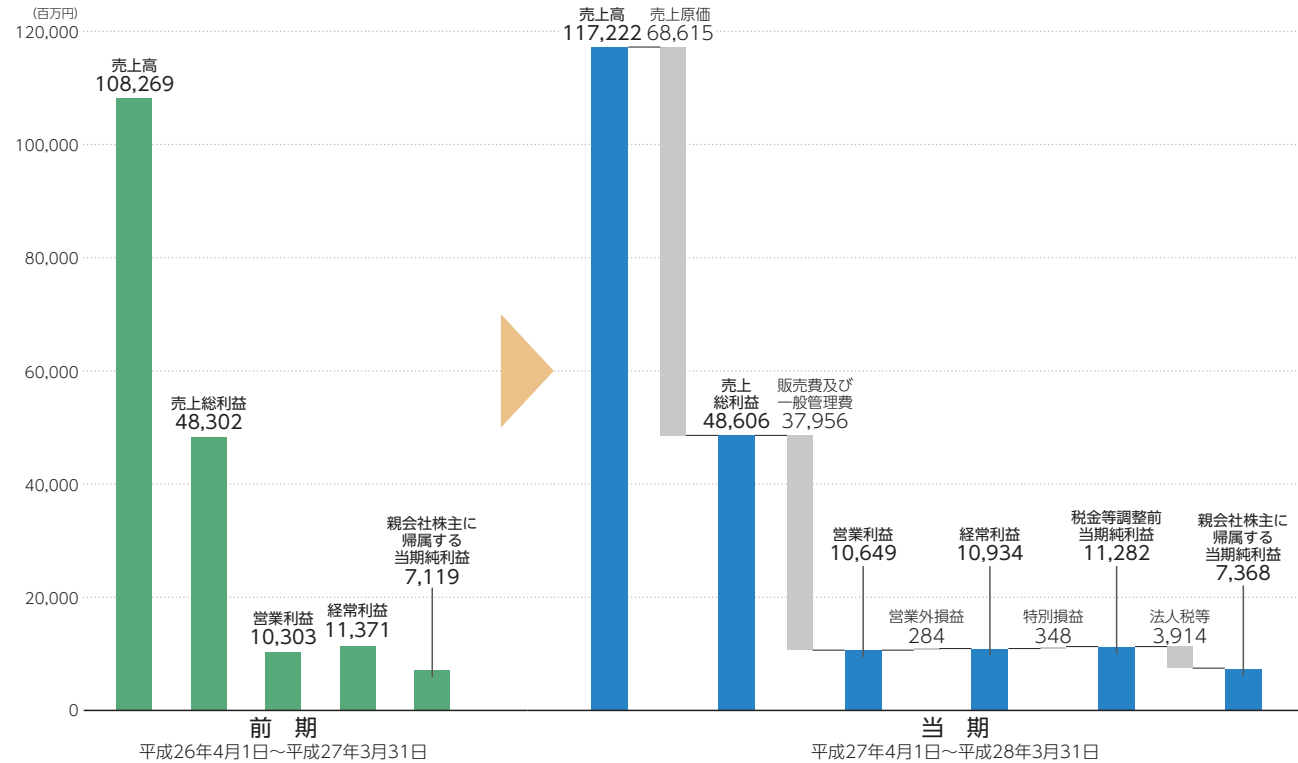
ESP-350



- ポケットサイズで約350gの12誘導心電計
- 内蔵無線LANでデータ転送が可能
- 三角電極で1ch心電図をチェック

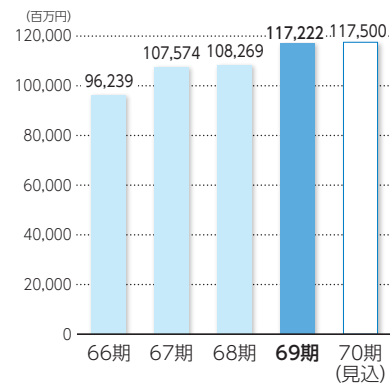
医療機器認証番号：228ADBZX00003000
販売名：携帯型心電計カーディライト ESP-350
管理医療機器 特定保守管理医療機器

連結損益計算書の概要

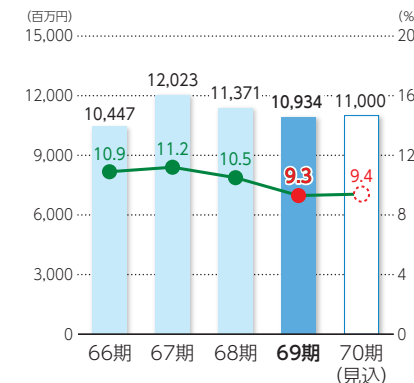


連結財務ハイライト

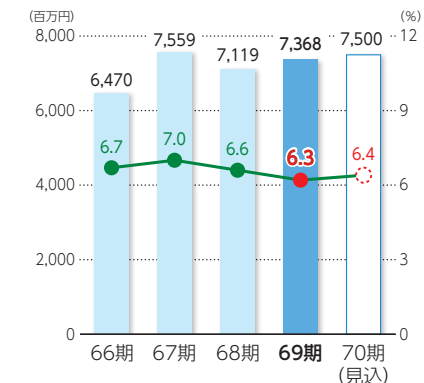
売上高



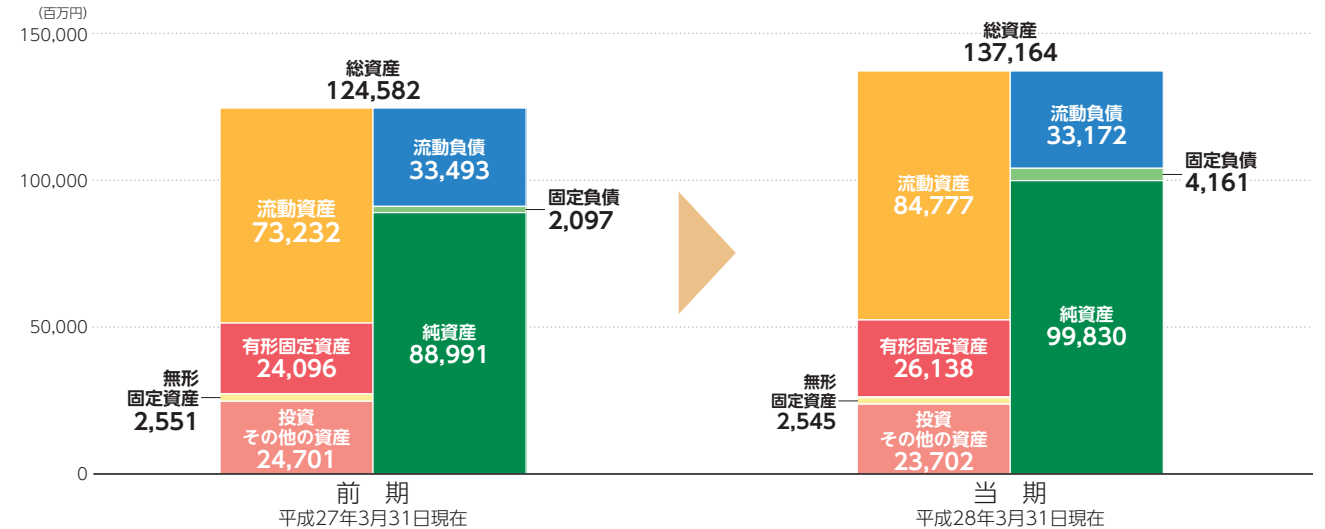
経常利益/経常利益率



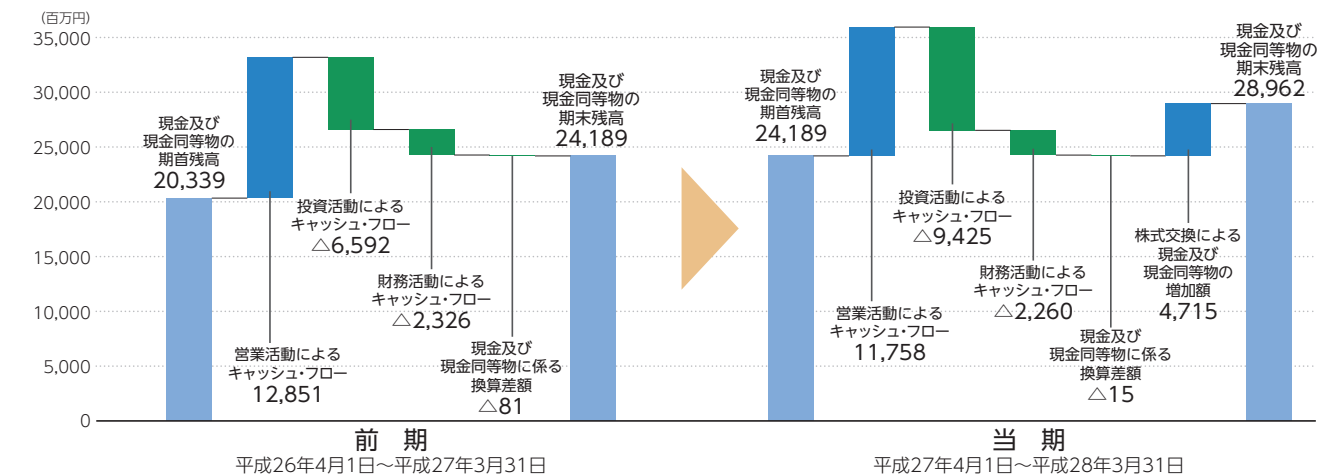
親会社株主に帰属する当期純利益/親会社株主に帰属する当期純利益率



連結貸借対照表の概要



連結キャッシュ・フローの概要



詳細な財務情報は当社ホームページ「株主・投資家向け情報」に掲載している決算短信をご利用ください。

<http://www.fukuda.co.jp/ir/>

フクダグループ

地域密着型の全国ネットワークで、よりよい製品とサービスの提供に努めております。



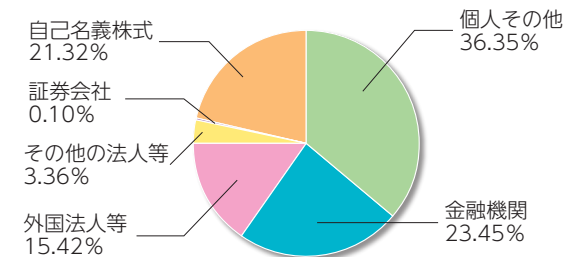
会社の概況

商号	フクダ電子株式会社
設立	昭和23年7月6日
資本金	46億2,160万円
事業内容	医用電子機器の製造・販売及び輸出入
本店所在地	〒113-8483 東京都文京区本郷三丁目39番4号
主な取引銀行	株式会社東京都市銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社北陸銀行 株式会社七十七銀行 株式会社商工組合中央金庫 みずほ信託銀行株式会社

株式の状況

発行可能株式総数	78,000,000株
発行済株式の総数	19,588,000株
株主数	2,831名

所有者別分布状況 (%は持株比率)



取締役及び監査役 (平成28年6月29日現在)

代表取締役会長	福田 孝太郎
代表取締役社長	白井 大治郎
取締役	白川 修
取締役	坪根 泉
取締役	福田 修一
社外取締役	杉山 昌明
常勤監査役	藤原 潤三
監査役	鈴木 勇
社外監査役	岡野 照久
社外監査役	後藤 啓二

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
福田 孝太郎	3,470	22.52
日本生命保険相互会社	752	4.88
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都市銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	695	4.51
株式会社みずほ銀行	694	4.51
株式会社三菱東京UFJ銀行	677	4.40
福田 礼子	644	4.18
株式会社北陸銀行	500	3.24
福田 百合子	367	2.38
ザバンクオブニューヨーク メロン エスエーエヌブイ10	316	2.05
フクダ電子従業員持株会	294	1.91

(注) 1 当社は自己株式を4,175千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
(注) 2 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか取締役会の決議で定めた日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < http://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	--

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121(代)

医療機器のフクダ電子 |

検索

UD FONT

